

キヤノン株式会社

2014年12月期 決算説明会

2015年1月28日

代表取締役副社長 CFO

田中 稔三

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

■ 2014年の実績	P3～5
■ 2015年の見通し	P6～9
■ 事業別詳細 (2014年4Q・年間実績／2015年最新見通し)	P10～17
■ 財務状況	P18～20
■ 参考資料	P21～26

2014年

<外部環境>

- 世界経済の成長率は、リーマンショック以降最低の水準に留まる
- 当社関連市場も厳しい状況
- 為替は円高水準が是正

<実績>

- 減収増益
- カメラの販売減、オフィス、露光装置は堅調

業績サマリー

2014年4Q／年間実績

(十億円)

	4Q			年間		
	2014年 実績	2013年 実績	伸び率 対前年同期	2014年 実績	2013年 実績	伸び率 対前年同期
売上高	1,059.9	1,034.7	+2.4%	3,727.3	3,731.4	-0.1%
売上総利益	515.0	488.0	+5.5%	1,861.5	1,798.4	+3.5%
[売上総利益率]	48.6%	47.2%		49.9%	48.2%	
営業利益	98.5	93.5	+5.3%	363.5	337.3	+7.8%
[営業利益率]	9.3%	9.0%		9.8%	9.0%	
純利益	68.1	64.3	+6.0%	254.8	230.5	+10.5%
(当社株主に帰属)						
[純利益率]	6.4%	6.2%		6.8%	6.2%	
為替レート						
円／1USD	114.78	100.50		106.18	97.84	
円／1EURO	143.41	136.69		140.62	130.01	

売上・営業利益変化

2014年年間実績 対前回見通し比較

(十億円)

	売上高	営業利益
前回見通し(2014年10月27日)	3,740.0	370.0
為替影響 [売上・売上原価・経費]	+43.7	+22.4
数量増減		
オフィス	-20.7	
イメージングシステム	-32.8	
産業機器その他	-5.5	
数量増減計	-59.0	-27.0
その他	+2.6	-1.9
増減合計	-12.7	-6.5
実績	3,727.3	363.5

為替レートの変化

- 1USD: 104.39 → 106.18円
- 1EURO: 138.83 → 140.62円

2015年最新見通し 前提条件

平均為替レート	15年年間	14年年間
■ 円/USDドル	120.00円	106.18円
■ 円/ユーロ	135.00円	140.62円

2015年年間の為替変動影響額
(1円の変動による影響)

	売上	営業利益
■ USDドル	158億円	57億円
■ ユーロ	65億円	29億円

2015年年間見通しのポイント

<外部環境>

- 世界経済は米国除き停滞
- 当社関連市場は年後半から回復

<業績見通し>

- 増収増益
- カメラ、オフィスとも、新製品を順次発売

業績サマリー

2015年年間見通し

(十億円)

	2015年年間 見通し	2014年年間 実績	伸び率 対前年
売上高	3,900.0	3,727.3	+4.6%
売上総利益	1,945.0	1,861.5	+4.5%
[売上総利益率]	49.9%	49.9%	
営業利益	380.0	363.5	+4.5%
[営業利益率]	9.7%	9.8%	
純利益 (当社株主に帰属)	260.0	254.8	+2.0%
[純利益率]	6.7%	6.8%	
為替レート			
円／1USD	120.00	106.18	
円／1EURO	135.00	140.62	

売上・営業利益変化

2015年年間見通し 対前年実績比較

(十億円)

	年間	
	売上高	営業利益
2014年実績	3,727.3	363.5
為替影響 [売上・売上原価・経費]	+167.1	+52.6
数量増減		
オフィス	+36.2	
イメージングシステム	+21.2	
産業機器その他	+13.2	
数量増減計	+70.6	+19.2
その他	-65.0	-55.3
増減合計	+172.7	+16.5
2015年見通し	3,900.0	380.0

為替レートの変化

- 1USD: 106.18 → 120.00円
- 1EURO: 140.62 → 135.00円

オフィス

2014年実績

対前年同期台数伸び率

14年	複写機		LP	
	4Q	年間	4Q	年間
カラー	+17%	+9%	+9%	+9%
モノクロ	-7%	-6%	+3%	-2%
合計	+2%	0%	+3%	-1%

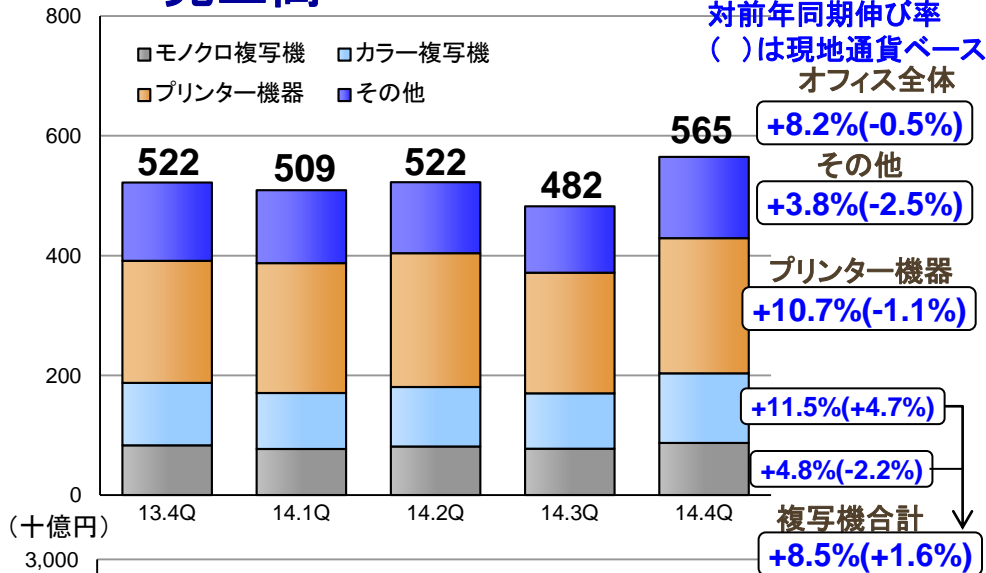
カラー比率

14年	複写機		LP	
	4Q	年間	4Q	年間
金額ベース*	57%	55%	48%	49%
台数ベース	44%	40%	14%	15%

*金額ベースは消耗品含む

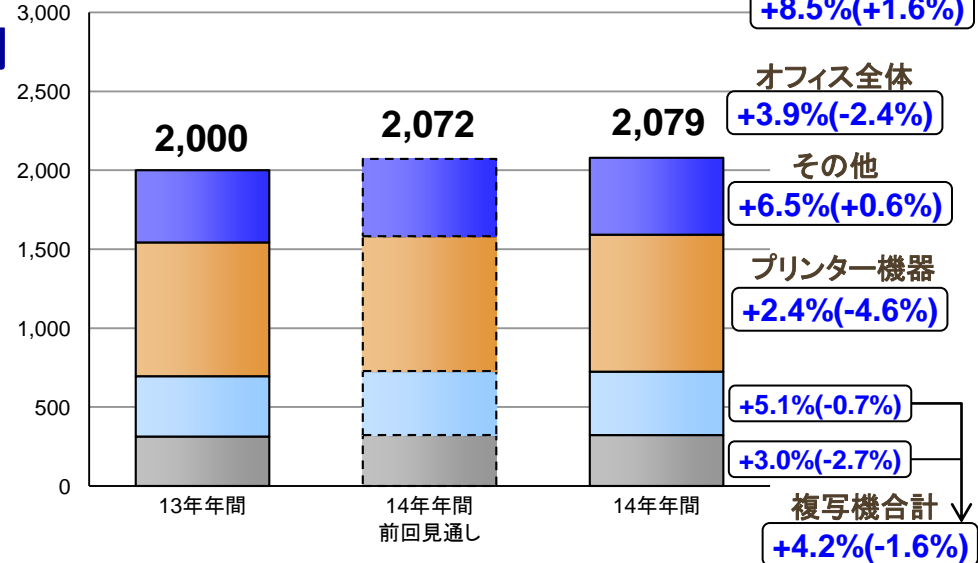
(十億円) 売上高

4Q



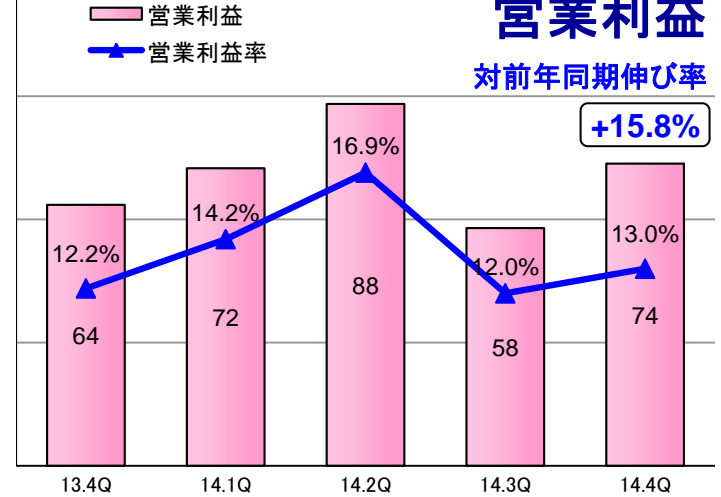
(十億円)

年間

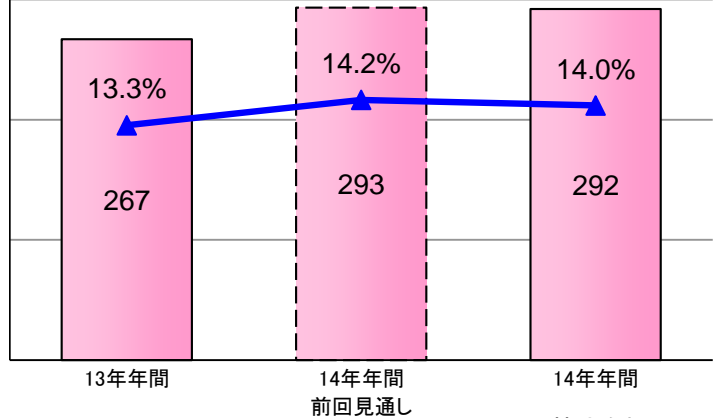


営業利益

対前年同期伸び率



対前年同期伸び率



オフィス

2015年年間見通し

対前年同期台数伸び率

	複写機		LP	
	14年年間	15年年間 見通し	14年年間	15年年間 見通し
カラー	+9%	+17%	+9%	+5%
モノクロ	-6%	+3%	-2%	+2%
合計	0%	+9%	-1%	+2%

カラー比率

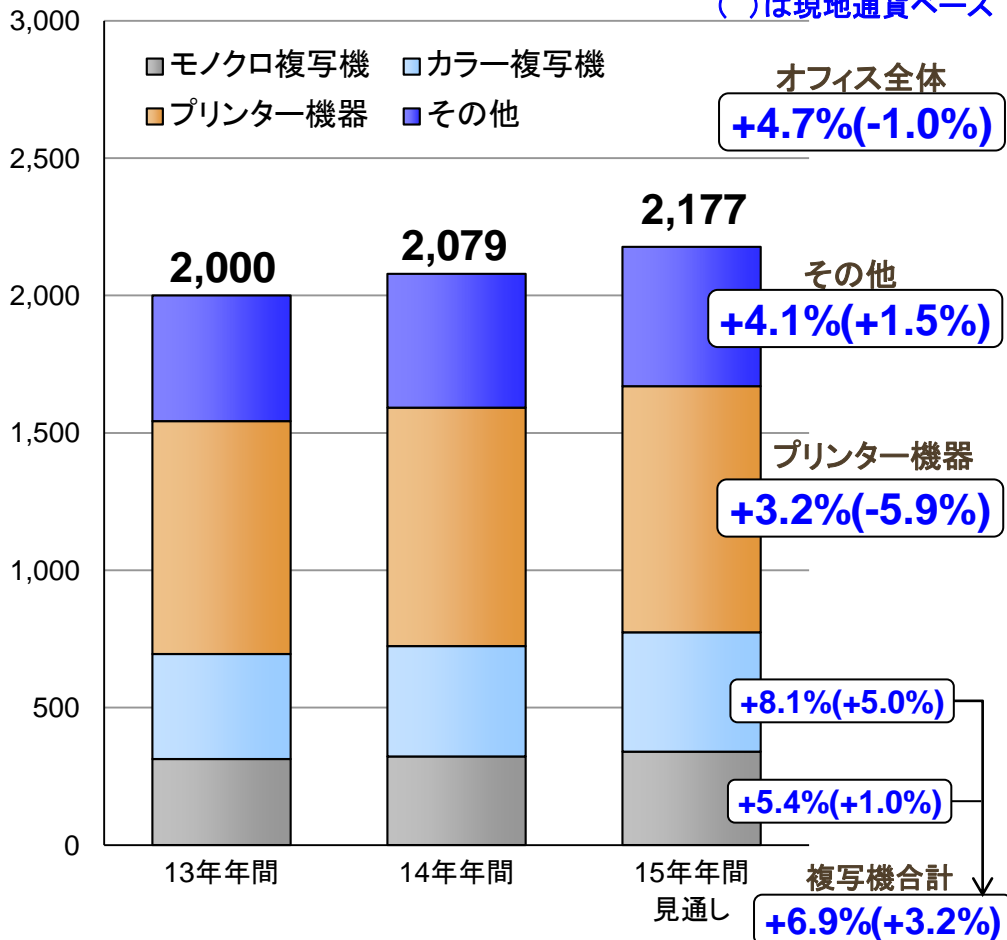
	複写機		LP	
	14年年間	15年年間 見通し	14年年間	15年年間 見通し
金額ベース*	55%	56%	49%	50%
台数ベース	40%	43%	15%	16%

*金額ベースは消耗品含む

(十億円)

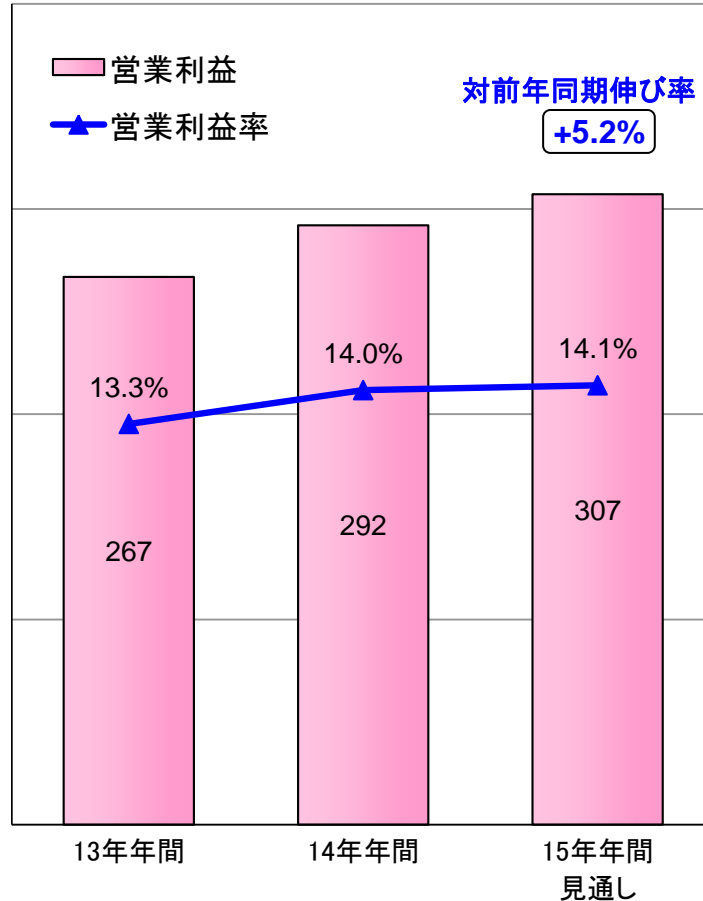
売上高

対前年同期伸び率
()は現地通貨ベース



営業利益

対前年同期伸び率



イメージングシステム

2014年実績

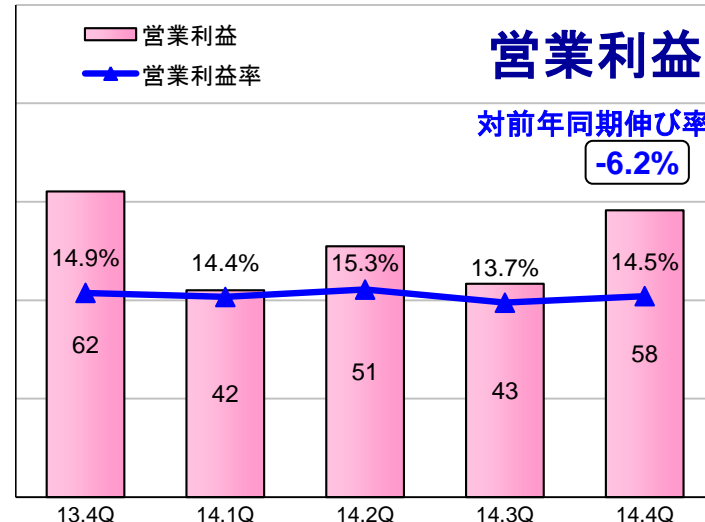
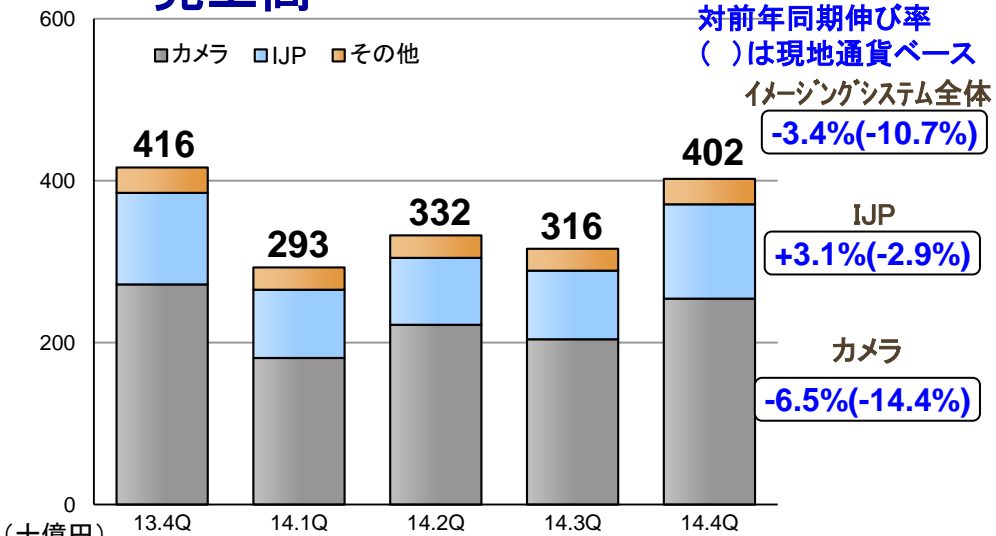
対前年同期台数伸び率			
	14年	4Q	年間
レンズ交換式デジタルカメラ	-18%	-18%	-17%
コンパクトデジタルカメラ	-34%	-34%	-32%
デジタルカメラ合計	-29%	-29%	-26%
IJP	+5%	+5%	-4%

レンズ交換式デジタルカメラ比率			
	14年	4Q	年間
金額ベース	81%	81%	82%
台数ベース	40%	40%	41%

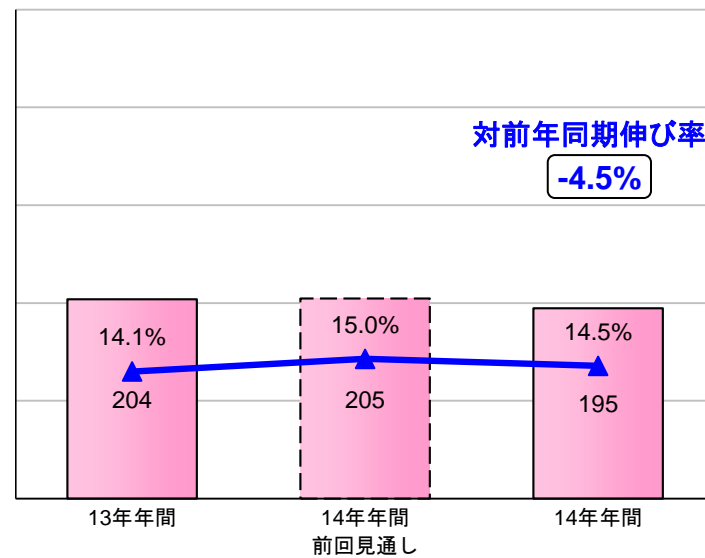
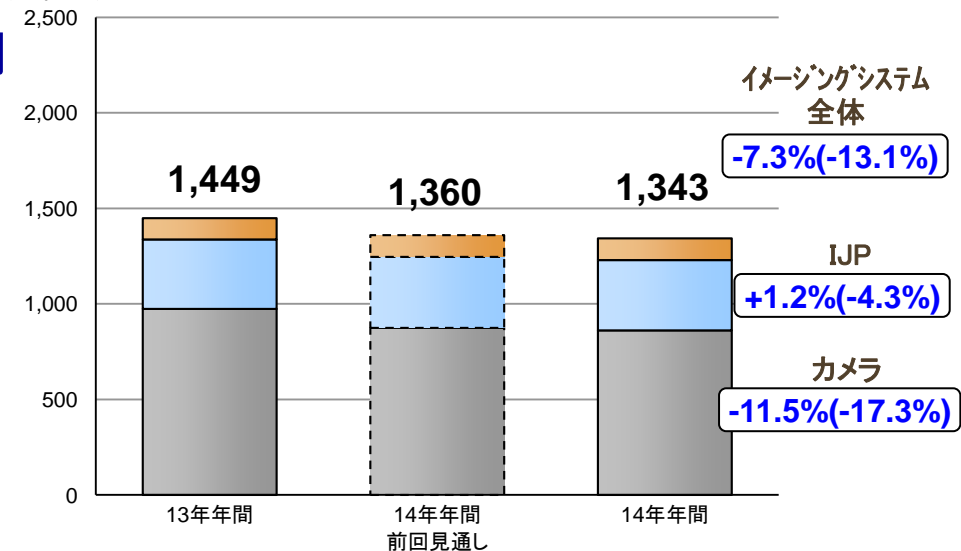
* デジタルカメラ全体に占める構成比
* 金額ベースは交換レンズ含む

(十億円) 売上高

4Q



年間



イメージングシステム

2015年年間見通し

エントリーユーザーの購入時における重視項目
(第三者機関による調査)

➤ 最重視項目
・高画質・高精細

➤ 重要度が高まっている項目
・AF・スピードの性能進化
・簡単操作
・大きさ・重さ
・無線通信

イメージングシステム

2015年年間見通し

2015年 重点施策

▶ 製品面

- ・カメラ新製品・・・一眼レフ・ミラーレス新製品
- ・交換レンズの更なる充実
- ・ネットワークの強化・・・コネクタステーション

▶ マーケティング面

- ・各地域における写真教室による講座拡大
- ・ターゲットを絞ったマーケティング戦略の展開

イメージングシステム

2015年年間見通し

対前年同期台数伸び率

	14年年間	15年年間 見通し
レンズ交換式デジタルカメラ	-17%	+1%
コンパクトデジタルカメラ	-32%	-14%
デジタルカメラ合計	-26%	-8%
IJP	-4%	+2%

レンズ交換式デジタルカメラ比率

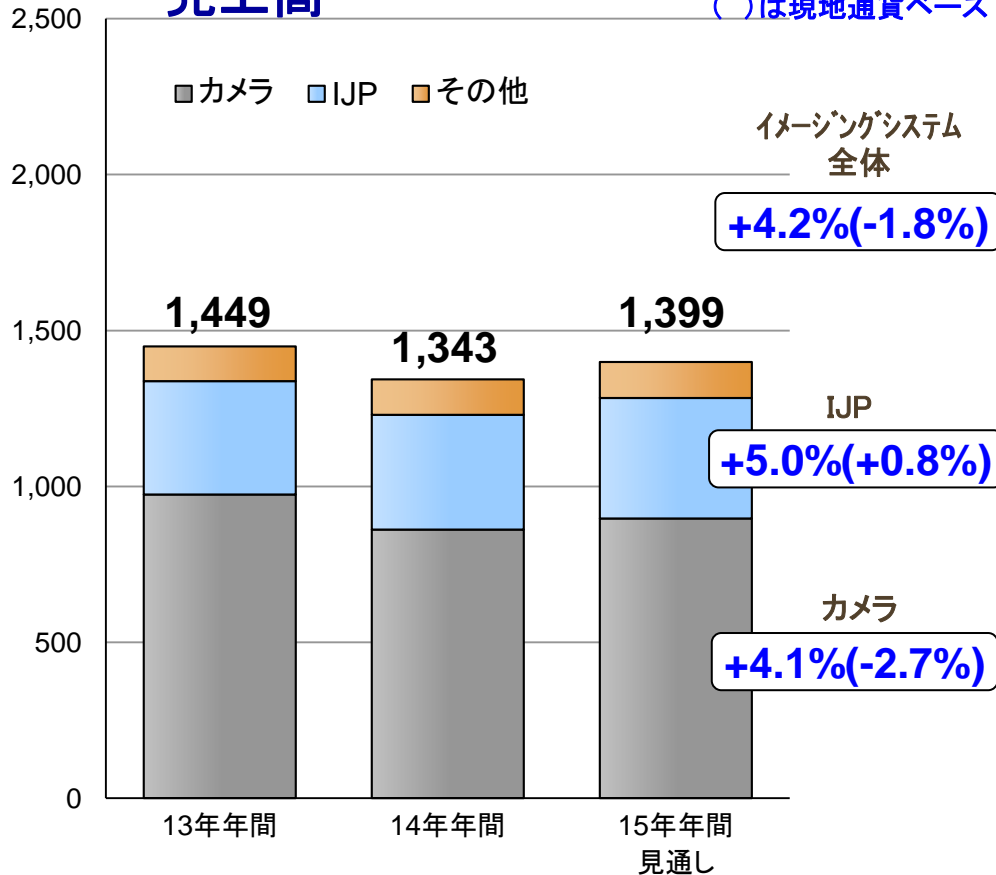
	14年年間	15年年間 見通し
金額ベース	82%	84%
台数ベース	41%	45%

* デジタルカメラ全体に占める構成比
* 金額ベースは交換レンズ含む

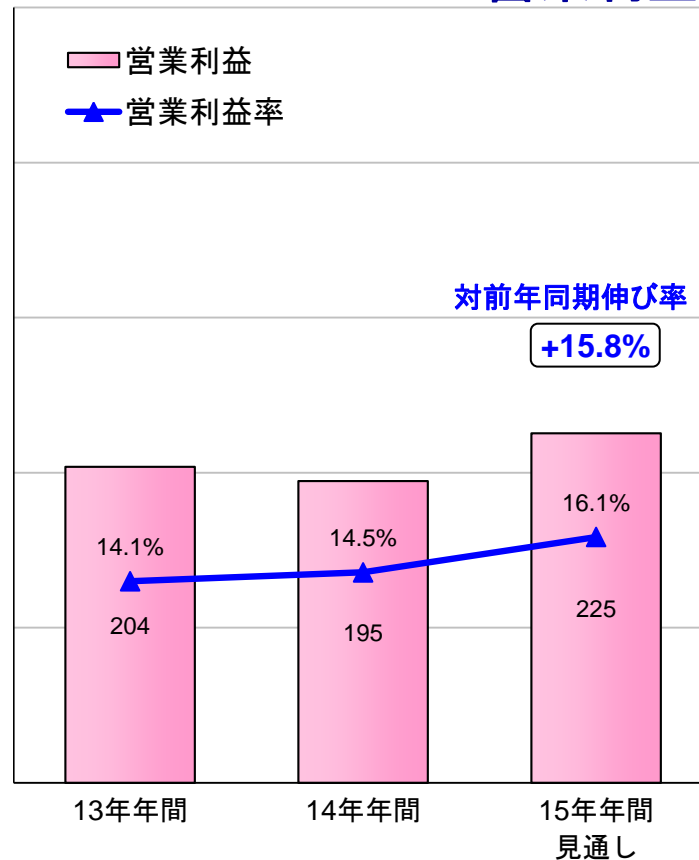
(十億円)

売上高

対前年同期伸び率
()は現地通貨ベース



営業利益



産業機器その他

2014年実績

露光装置の内訳 (台数)

	13年		14年	
	4Q	年間	4Q	年間
半導体	16	43	12	54
FPD	16	16	5	22

半導体露光装置光源別内訳 (台数)

	13年		14年	
	4Q	年間	4Q	年間
ArF	0	0	0	0
KrF	4	6	4	14
i 線	12	37	8	40

(十億円) **売上高**

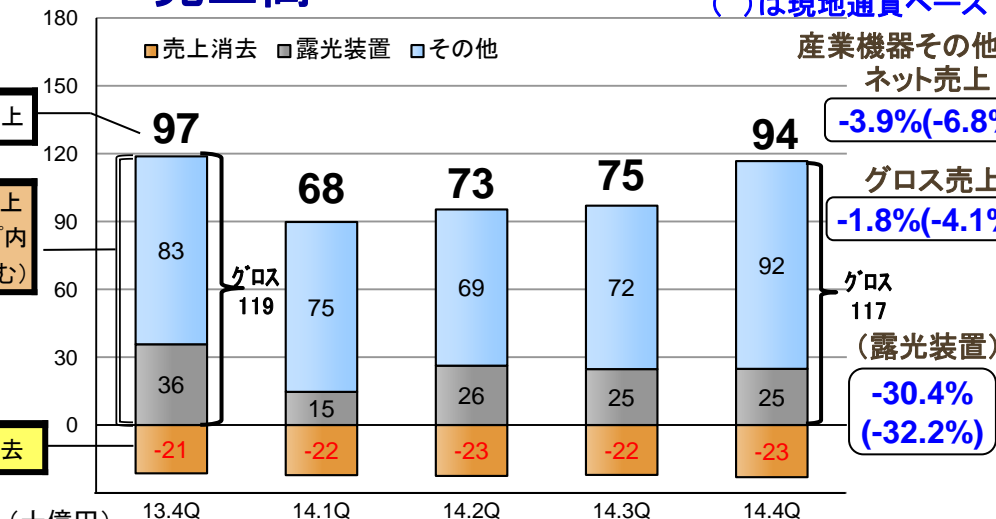
対前年同期伸び率
()は現地通貨ベース

4Q

ネット売上

グロス売上
(グループ内
売上含む)

売上消去



産業機器その他全体
ネット売上

-3.9%(-6.8%)

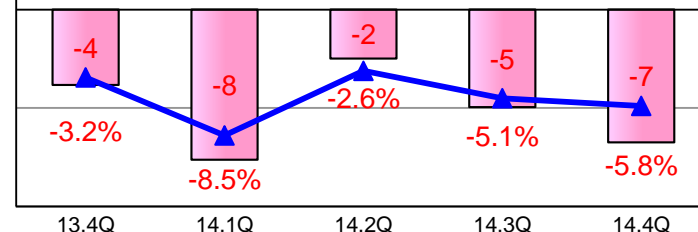
グロス売上
-1.8%(-4.1%)

グロス
(露光装置)
-30.4%
(-32.2%)

営業利益

営業利益
営業利益率

※営業利益率はセグメント間
内部売上を含んだ売上高で算出

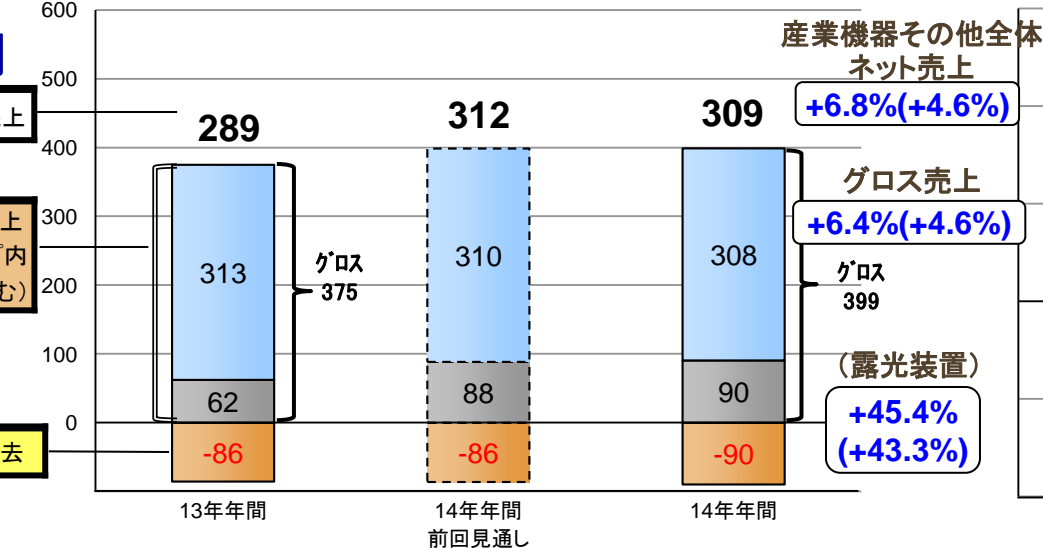


(十億円) **年間**

ネット売上

グロス売上
(グループ内
売上含む)

売上消去



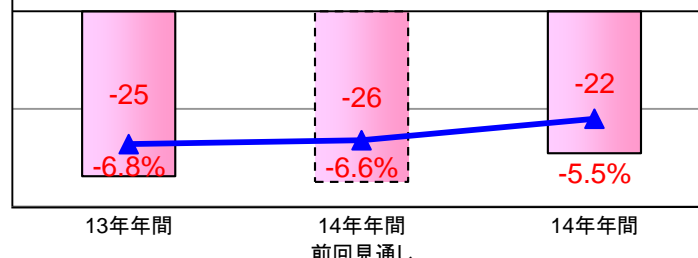
産業機器その他全体
ネット売上

+6.8%(+4.6%)

グロス売上
+6.4%(+4.6%)

グロス
(露光装置)
+45.4%
(+43.3%)

※営業利益率はセグメント間
内部売上を含んだ売上高で算出



産業機器その他

2015年年間見通し

露光装置の内訳 (台数)

	14年年間	15年年間 見通し
半導体	54	56
FPD	22	35

半導体露光装置光源別内訳 (台数)

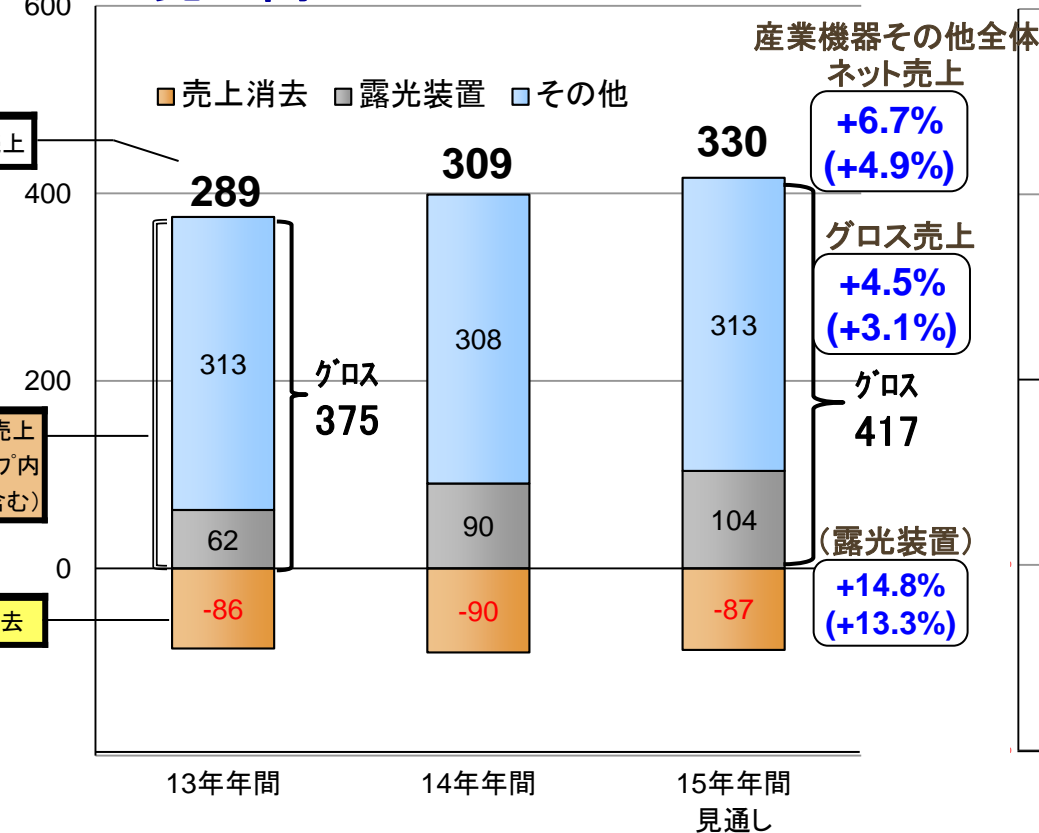
	14年年間	15年年間 見通し
ArF	0	0
KrF	14	11
i 線	40	45

(十億円)
600

売上高

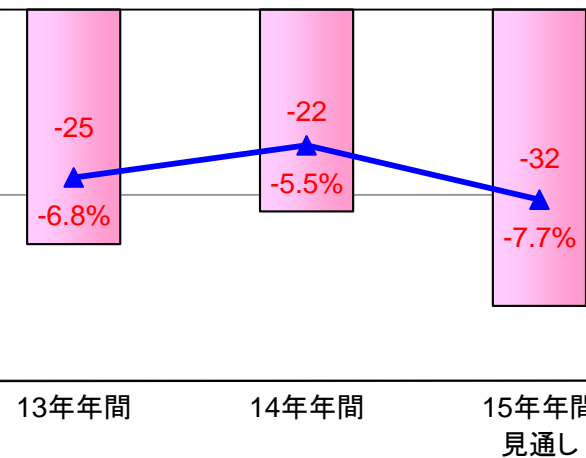
対前年同期伸び率
()は現地通貨ベース

営業利益



営業利益
営業利益率

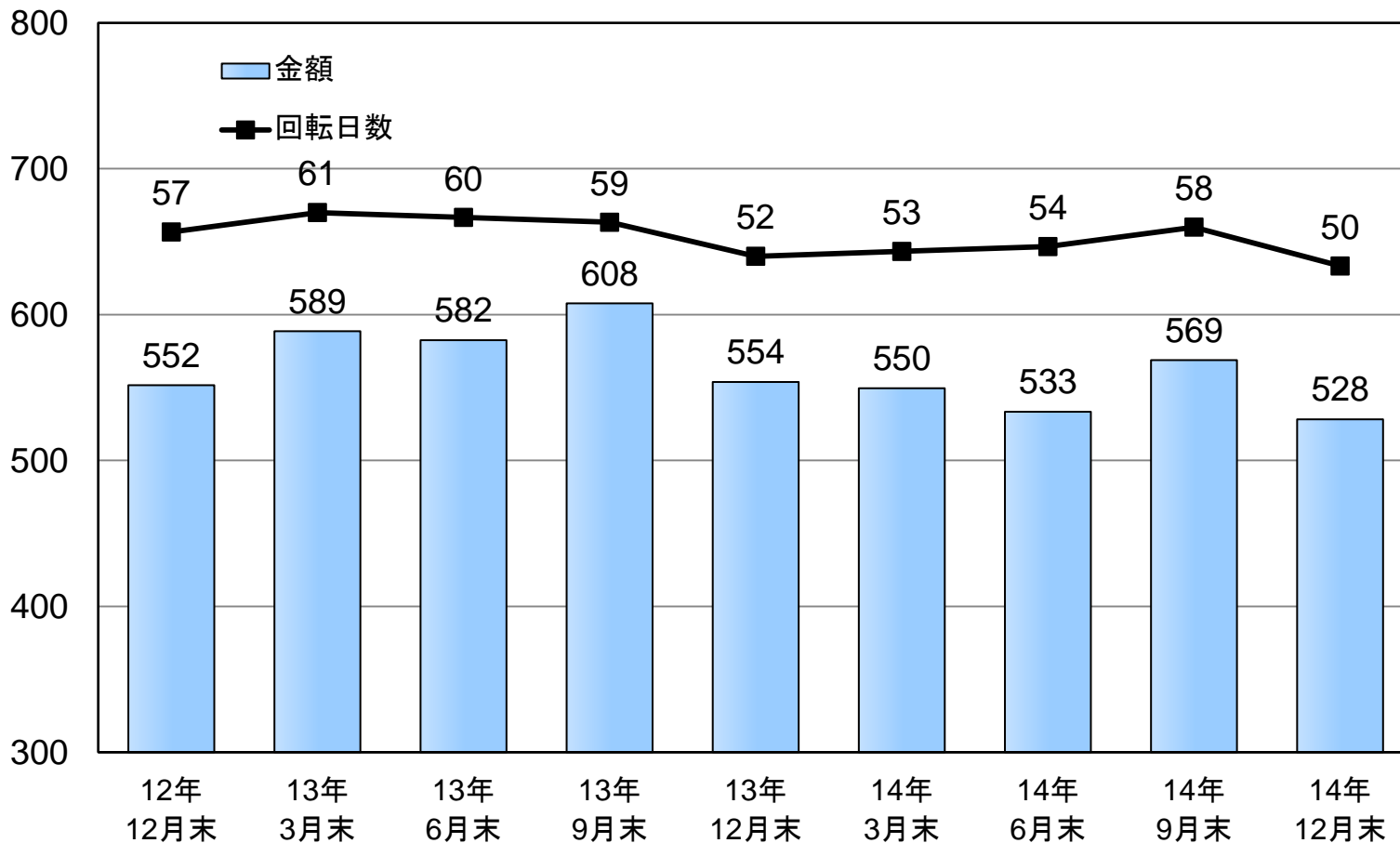
※営業利益率はセグメント間
内部売上を含んだ売上高で算出



在庫の状況

棚卸資産の推移

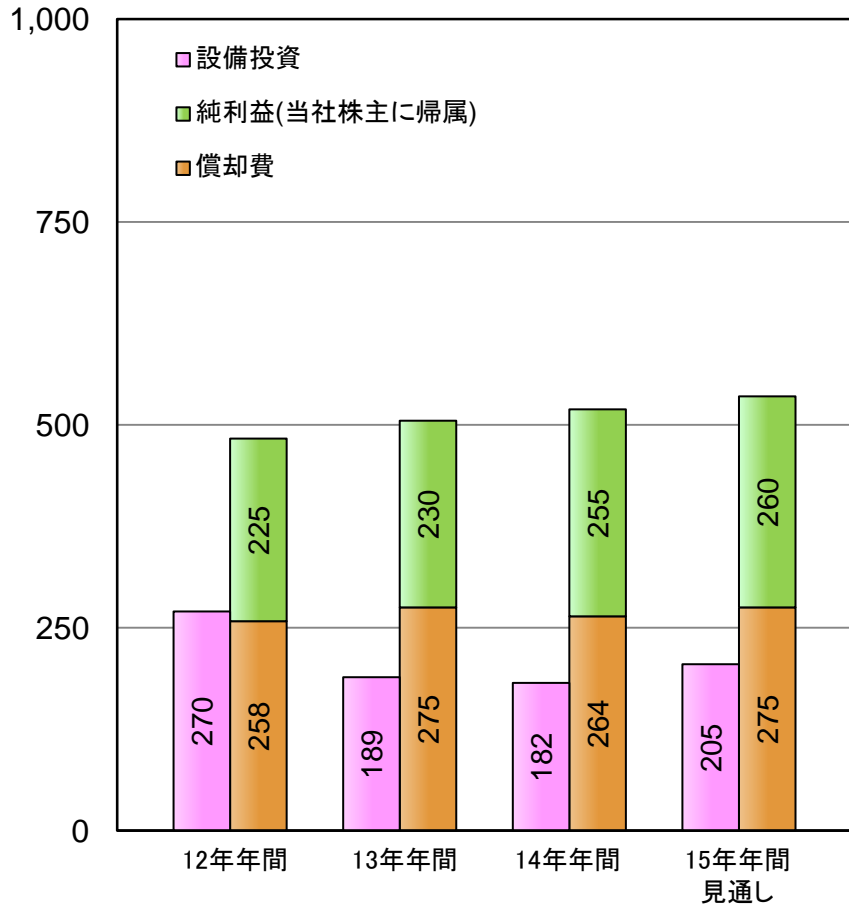
(十億円)



設備投資／フリーキャッシュフロー

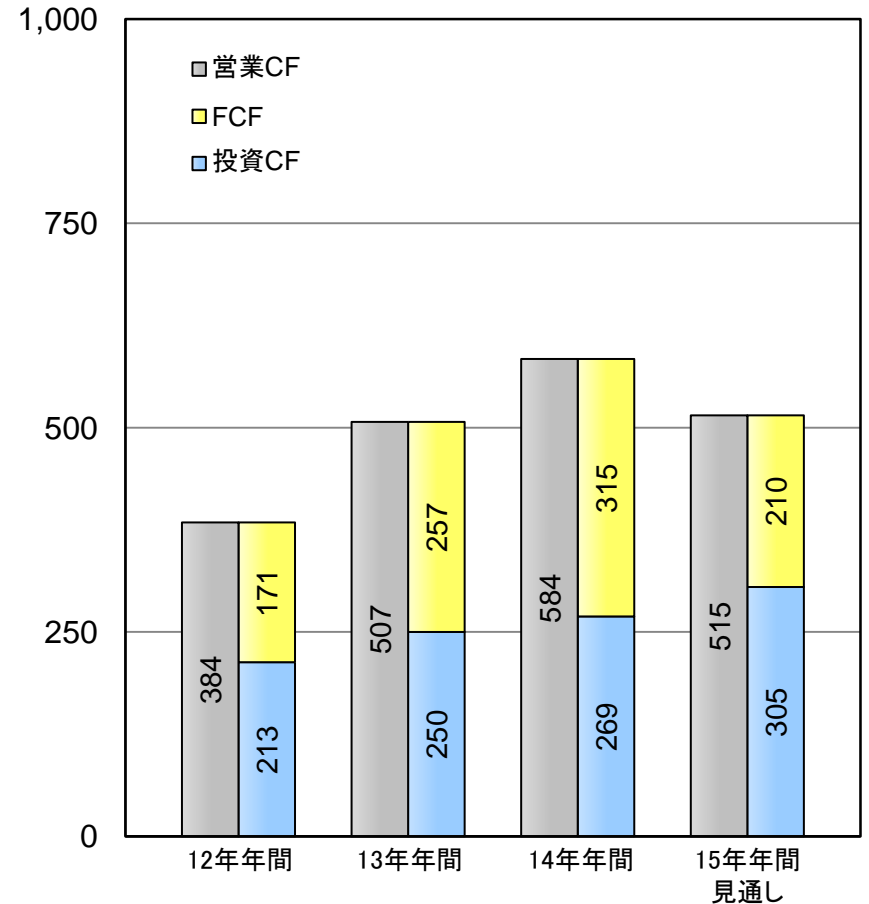
設備投資

(十億円)



フリーキャッシュフロー

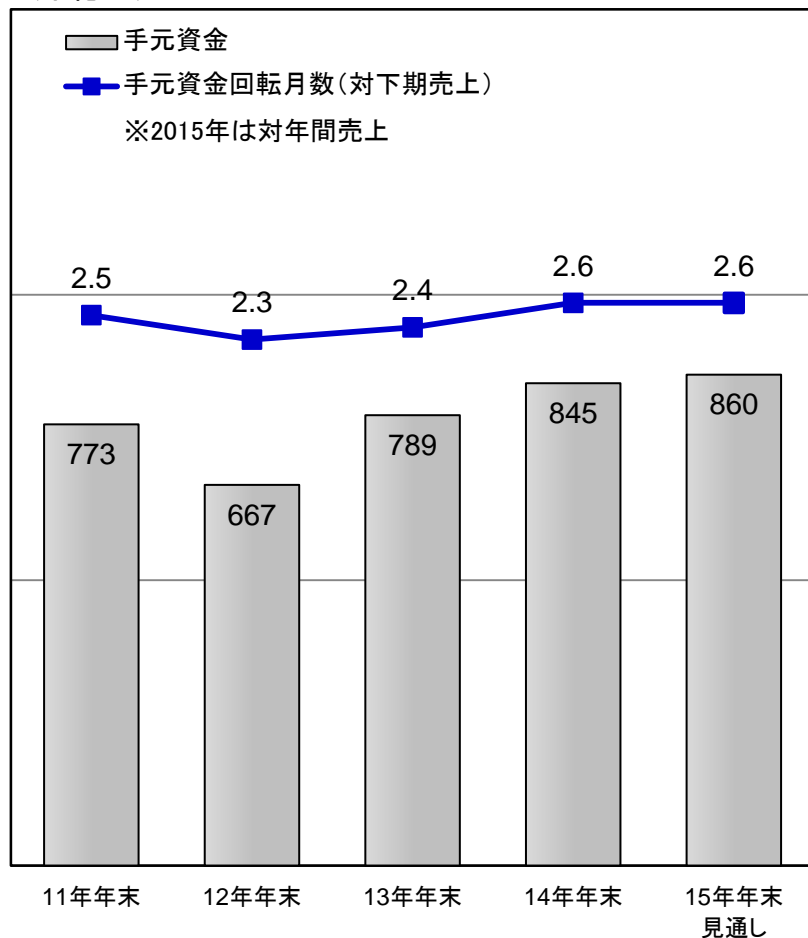
(十億円)



手元資金／配当の推移

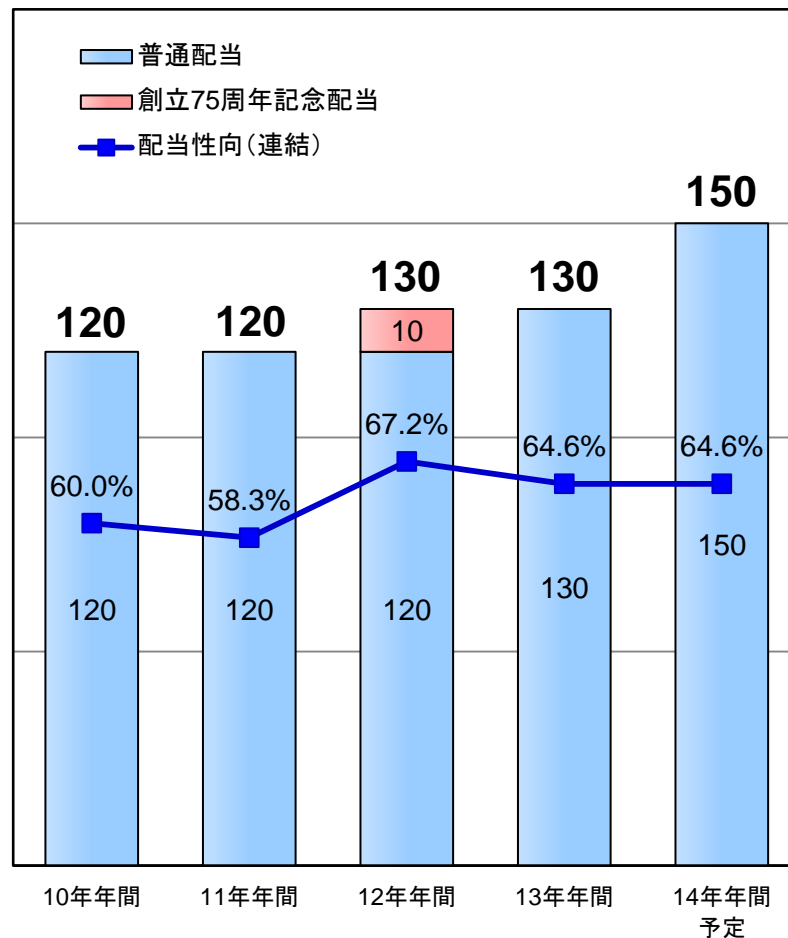
手元資金の推移(期末)

(十億円)



配当の推移

(円)



* 10年に約500億円、11年に約1,000億円、12年に約1,500億円、13年に約500億円、14年に約1,500億円の自己株式取得を実施。07年から14年までの自己株式取得累計額は約1兆500億円。

以下 参考資料

売上・営業利益変化

2014年4Q／年間実績 対前年同期実績比較

(十億円)

	4Q		年間	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
2013年実績	1,034.7	93.5	3,731.4	337.3
為替影響 [売上・売上原価・経費]	+72.2	+28.3	+186.0	+65.5
数量増減				
オフィス	+8.6		+7.5	
イメージングシステム	-26.1		-132.8	
産業機器その他	-6.8		+16.6	
数量増減計	-24.3	-7.2	-108.7	-14.7
その他	-22.7	-16.1	-81.4	-24.6
増減合計	+25.2	+5.0	-4.1	+26.2
2014年実績	1,059.9	98.5	3,727.3	363.5

4Qの為替レートの変化

- 1USD: 100.50 → 114.78円
- 1EURO: 136.69 → 143.41円

年間の為替レートの変化

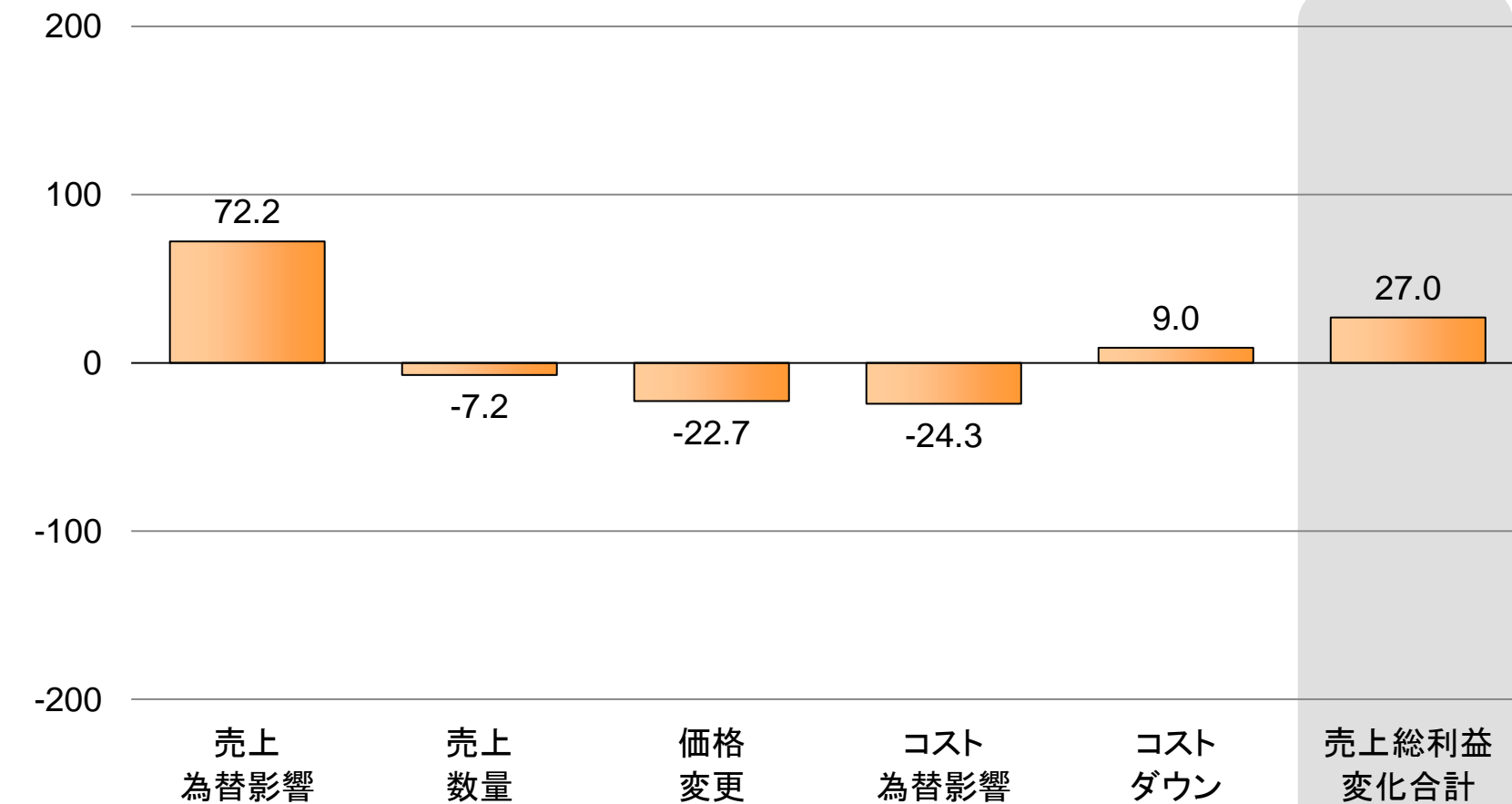
- 1USD: 97.84 → 106.18円
- 1EURO: 130.01 → 140.62円

売上総利益増減分析

2014年4Q実績 対前年同期実績比較

	2014年4Q	2013年4Q	増減
売上総利益 (十億円)	515.0	488.0	+27.0
対売上%	48.6%	47.2%	+1.4pt.

(十億円)

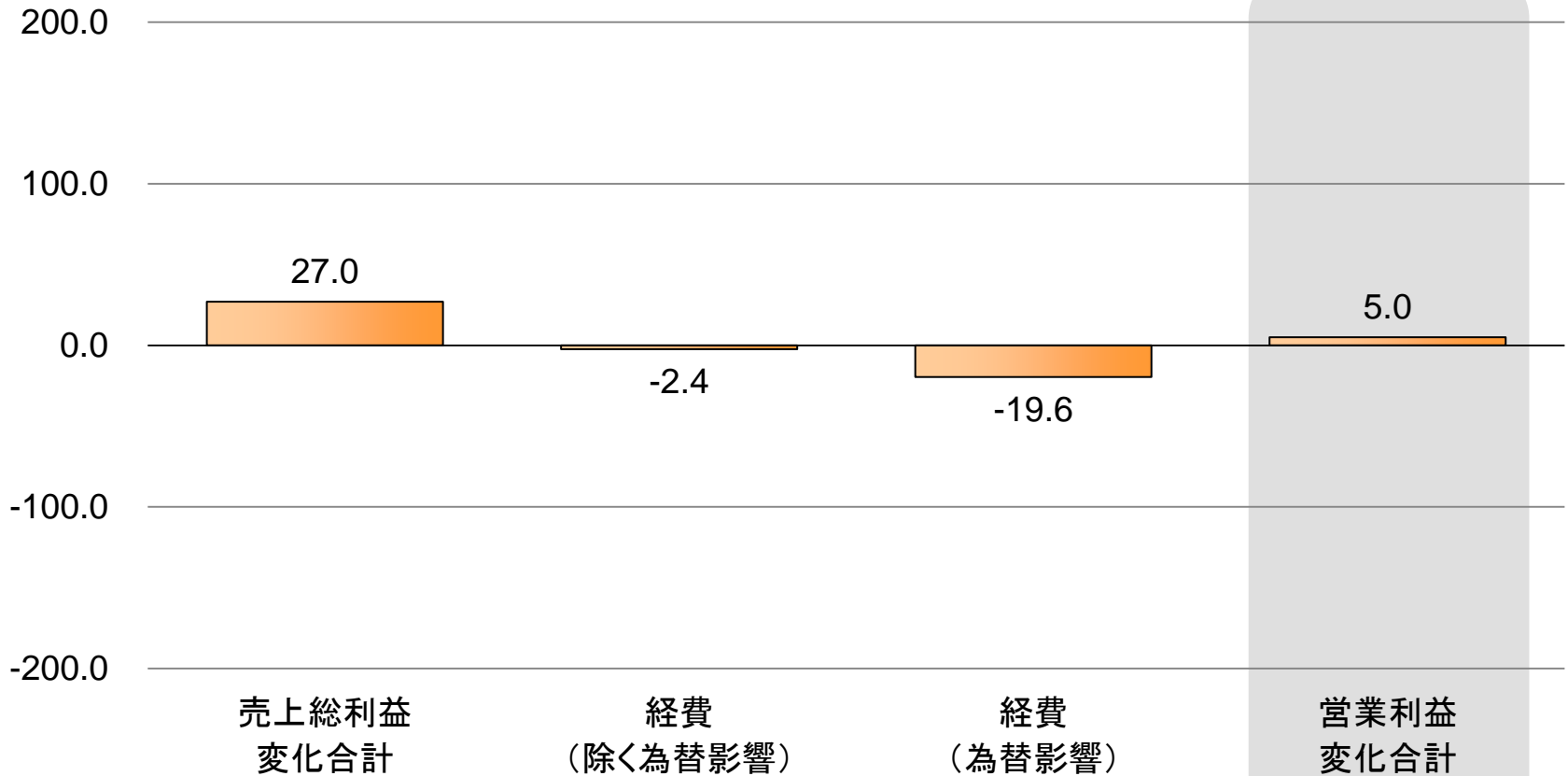


営業利益増減分析

2014年4Q実績 対前年同期実績比較

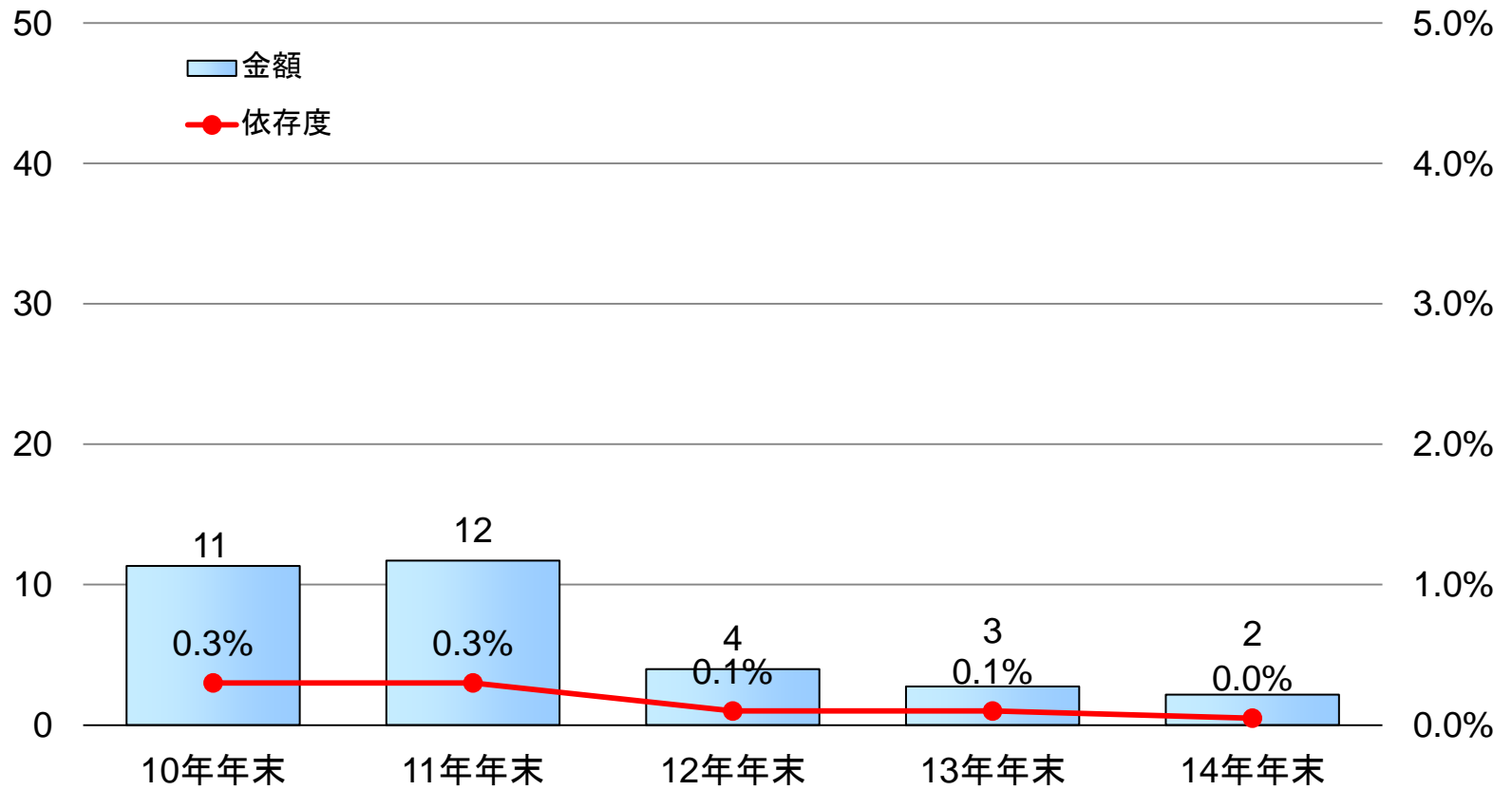
	2014年4Q	2013年4Q	増減
営業利益（十億円）	98.5	93.5	+5.0
対売上%	9.3%	9.0%	+0.3pt.

(十億円)



有利子負債

(十億円)



主要経営指標

